

【喫茶サービス競技 B 講評】

【課題の概要】

喫茶サービス B 競技は模擬的に設置された喫茶店で、お客様の立場に立って正確かつスムーズにサービスを提供する技術を競います。

競技当日は「規定競技」として選手 1 人につき模擬客 1～2 名の接客を行いました。

【当日の選手全体の良かった点】

今回どこの団体所属の方もかなり練習して出場されており、非常に甲乙つけがたいハイレベルなサービスをされておりました。

【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

競技において、付属物やテーブルのチェックが行われていなかったこと、本番緊張もあってか笑顔での対応、お客様に対してのホスピタリティの部分があまりない方が多く見られました。

【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

ご注文いただいた商品に併せるストローやコースターなど付属物の予習、また最後のテーブルチェックを焦らずキッチリと行う事が高得点になる秘訣です。

